

きずな -絆-

～がん診療推進室NEWS～

2021年
Vol.11

医療法人 清梁会
発行所 高梁中央病院
発行日 令和3年5月



What's New -新着トピックス-

- ・ データ活用、触れてみませんか～第30回日本がん登録協議会 学術大会～
- ・ がんの生存率、ご存知ですか？

第30回日本がん登録協議会 学術大会

2021年6月9日より第30回日本がん登録協議会の学術大会が開催されます。

日本がん登録協議会は今年で30年の節目。新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、WEBで開催されます。今回のテーマは「がん登録を支える技術」となっており、がん登録の仕組みを構築する技術と、またその結果から構築されるデータベースに焦点をあて、今後のがん登録で更に出来ること、しなくてはならないことを多くの先生方より学べる場となっています。

サブテーマは「希少がん、小児・AYA世代のがん」が取り上げられており、これは件数の比較的少ない部位、若年層のがん治療など、近年強く叫ばれている分野です。思春期及び若年世代を指すAYA世代では、病気による死亡原因のトップはがんによるものであり、データ活用を行うがん登録にとっても注視していかなくてはならない分野です。

本学会はオンデマンド式で7月9日まで配信されます。がん登録の実務に関わらず、がん治療の「今」を知るためにも、一度参加されてみてはいかがでしょうか。

がんの生存率、ご存知ですか？

2021年3年4月27日、国立がん研究センターより初めてがんの「10年生存率」をまとめた資料が公開されました。そもそもこの生存率とは、ある患者さんが「がん」と診断されてから一定期間経った後に「生存している確率」のことです。がん治療においてとてもシンプルかつ重要なデータで、3年生存率、5年生存率、10年生存率といった種類が代表的です。今までこういったデータがなかったのかと感じられるかもしれませんが、当然今までに集計されたものはあります。ただそれは集計の精度を考慮し、集計元となる医療機関が加盟医療機関に限るものとなっていました。

今回公開されたものは、全国各地にあるがん診療連携拠点病院など240もの医療機関より収集された、がんと診断されたおよそ23万8000人の患者さんのデータが元になっています。ここまで大規模なデータ集計が国立がん研究センターから発表されたのは今回が初めてで、がんの種類などをステージ別に見ることが可能となっています。あくまで過去の治療を元に集計されたサンプルで、全ての方にこの数値が当てはまるわけではありません。国民病とも呼ばれるがんについて、一寸先を見るための指標として有効なものと考えられます。がんについてあまり知らない方にも、もっと知りたい方にもお伝えすべきデータとなっていますので、一度この研究データを覗いてみてはいかがでしょうか。

ダイエットとがん予防 意外な共通点



習慣の改善で、がんのリスクは下げられます。

◆ 広域地図



◆ 周辺地図



医療法人 清梁会 高梁中央病院
SEIRYO GROUP 見つめているのは命、未来。
 〒716-0033 岡山県高梁市南町53番地
 TEL: 0866-22-3636 (代表)
<http://seiryokai.jp/takahashi/>

患者さん窓口

がん相談支援センター
 直通TEL: 0866-56-3939
 直通FAX: 0866-56-3166
 E-mail: msw@seiryokai.jp